

# 古典四重奏団によるレクチャー付きコンサート

『楽譜が読めなくても音楽が見える!』をキャッチフレーズに、2006年に始まりました。  
ヴォランティアの支えのみで23回目を数える、奇跡のシリーズです。

## 音楽が見える! in 新百合ヶ丘

第23回 2020年5月30日(土)14:30 開演(14:00開場)

昭和音楽大学ユリホール

### 《ハープとセリオーソ》

先人たちから学び取った技法の数々を掌中に収めたベートーヴェンは、三つの『ラズモフスキー四重奏曲』で頂点を極めました。そこから彼は趣向を変えて、中期の思索の森へと入って行きます。柔和な表情、そっと心の中を覗くような深みを追求した“ハープ”、鋭敏さと大胆さを併せ持ったような“セリオーソ”。どちらも魅力に溢れ、後期作品に連なる流れを感じ取ることができま

## 音楽が見える! in 青葉台 代替公演

第4回 2020年7月10日(金)19:00 開演(18:30開場)

和光大学ポプリホール鶴川

### 《モーツァルトは一日にして成らず〜その4》

天才の名をほしいままにしたモーツァルトは、持って生まれた才能に恵まれていただけではなく、実はとんでもない努力を重ねていたのです。その軌跡を追うことで、モーツァルトの本当の凄さに触れていただきたい、それが古典四重奏団の願いです。  
演奏の機会が多い“狩”は、その明るいキャラクターと簡潔さにより、大変親しまれていますが、細部に精緻を極めた書法を持つ傑作です。また後半には、もっとも愛されているクアルテット、“死と乙女”を演奏いたします。

## 古典四重奏団 QUARTETTO CLASSICO

1986年東京藝術大学及び同大学院卒業生により結成。レパートリーは80数曲にのぼり、そのすべてを暗譜で演奏。研ぎ澄まされた集中力と温かく透明なハーモニーを持ち、作品へのアプローチは極めて独創的である。全員がピリオド楽器の演奏もするが、古典四重奏団では通常のモダン楽器を使用。現在【ムスカシはおもしろい!】【音楽が見える! in 新百合ヶ丘】【音楽が見える! in 青葉台】の各定期公演を継続中。

1996年、ニューヨークの鬼才S.ライヒと日本人として初めて「ディファレント・トレインズ」を共演、99年ギリシア公演、2005年ドイツ公演。【SQWシリーズ】にて、02年から15年までに30公演77曲を演奏。【ハイドンの部屋】にてハイドンの弦楽四重奏曲全曲演奏完結。【ショスタコヴィチの自画像】にて全15曲完結。大晦日開催の「ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会」に13年連続出演。テレビやNHKFMなどに多数出演。

「村松賞」「文化庁芸術祭大賞」「文化庁芸術祭優秀賞」「東燃ゼネラル音楽賞(旧モビル音楽賞)奨励賞」「ミュージック・ベンクラブ音楽賞」各受賞。19年には、ショスタコヴィチ弦楽四重奏曲全集が高い評価を受け、「レコードアカデミー大賞」と「芸術祭大賞」のダブル受賞の栄冠を得た。

これまでに、ベートーヴェン後期(全4枚)、バッハ『フーガの技法』、シューベルト『死と乙女』、モーツァルト『ハイドンセット』(全3枚)、バルトーク全6曲(2枚組プラス解説CD)、ショスタコヴィチ全15曲(全5枚)リリース。



昭和音楽大学ユリホール  
小田急線 新百合ヶ丘駅南口下車  
昭和音楽大学南校舎5階

### 「古典倶楽部」のご案内

「古典倶楽部」は古典四重奏団のファンクラブです。会費は3年間で3,000円、チケットの割引などの特典があります。詳細・お申し込みは、古典四重奏団 HP <http://www.gregorio.jp/qc/>にてご案内しております。チケットのご購入前の入会が必要です。

#### 本公演の古典倶楽部会員 割引価格

1回券 2,700円 ペア券 5,200円  
2回券 4,800円 学生券 1,500円



和光大学ポプリホール鶴川  
小田急線 鶴川駅北口下車  
徒歩3分

